

モーニングセミナー ピックアップ

1月9日 柴田 達人氏



テーマ：わかるをできるに変える

2021年最初の講話は、静岡市倫理法人会の柴田達人会員。オンラインで行なう小中高生向けの家庭教師の会社に勤務しています。小学生に分かった？と聞くと大抵うん！と答えるがテストでは出来ないそうです。分かると出来た気になってしまう、学びは体現出来てこそ。それは大人も子供も全く同じ。倫理の教えに通じる貴重な体験談でした。

1月23日 高橋 真由美氏



テーマ：みんなの幸せを守ることが私の使命

コロナ禍の1年を振り返り自身の体験を語ってくれたのは、静岡市倫理法人会の高橋真由美会員。社会保険労務士である彼女は目まぐるしく変わる法律の対応に追われ、体調を崩し入院する羽目に。同業者の仲間のネットワークや友人にどれほど助けられたかを実感したと言います。最後は皆でこの苦難な状況を乗り切りましょう！と締め括りました。

2021年・新年式



2021年1月2日、新年最初のモーニングセミナーでは新年式を行ないました。三浦会長による丸山理事長挨拶代読の後は、役員・会員による新年の決意表明です。働く従業員への感謝・心を込めて実践する・即行即止など、思い思いの決意

を述べました。写真は新年の決意を述べる浜田会員です。

クリーン大作戦



1月17日にクリーン大作戦を行ないました。今回は、ゴミ拾いではなく、落ち葉拾いが主でした。(高橋みほ 相談役)

※次回は2月21日(日)朝7:00~ホテルアソシア前です。

倫理実践・体験報告



実践報告と言えるか分かりませんが、私が仕事の上で常に意識していることがあります。これは葉の15条、信成万事(「信ずれば成り、憂えれば崩れる」)につながるのではないかと思います。

前職で私はある販売会社に勤めており、主に複合機を販売していました。その時に大変お世話になり、今でも尊敬している先輩(元上司)がいました。その先輩は私に「勝ち負けは問わず、どんな商談にも100%の力を出し切ったといえる努力をしてから決着を待て。負けたとしても『どんな上司やどんなトップセールスが対応してもこの商談は勝てませんでした』と自信を持って言えるくらいまで全商談に力を注ぎなさい」と指導してくれたのです。私は今でもその教えを常に意識しています。必要な努力をせずに、ただ葉を読んで何とかなんと信じるのは危険です。それよりも、自分で後悔しないくらいに常に前向きに力を注いでいけば、それが自信へとつながり、その自信が良い商談の決着にもつながります。これは商談に限った事ではありません。景気が悪くなくても、コロナ禍であろうとも、自信をつけるための努力を前向きに実践し続けること。それができれば、今後も乗り切っていけると考えております。

(内山 真佑 幹事)